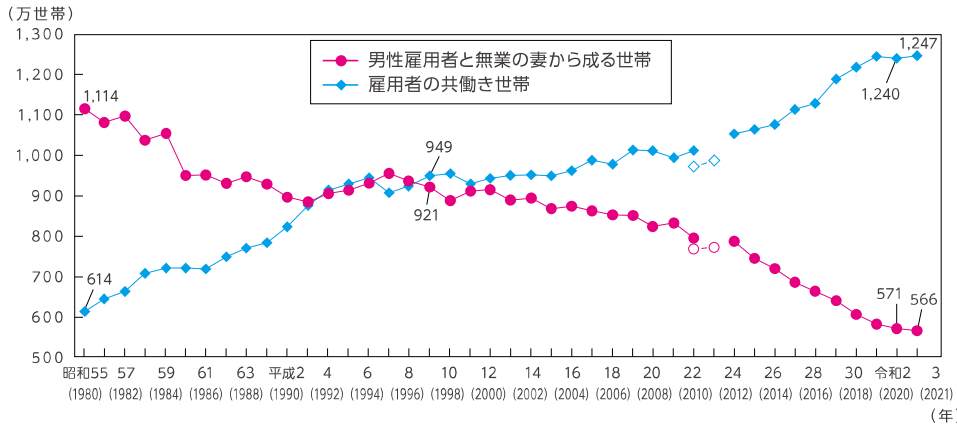


家事はだれの仕事？

あなたの家の事、だれがやっていますか

外で仕事をするのは男性、家で家事・育児をするのは女性というように、性別によって役割を分け、固定化してしまうことを「性別による固定的な役割分担（意識）」といいます。

共働き世帯数の推移（図表1）



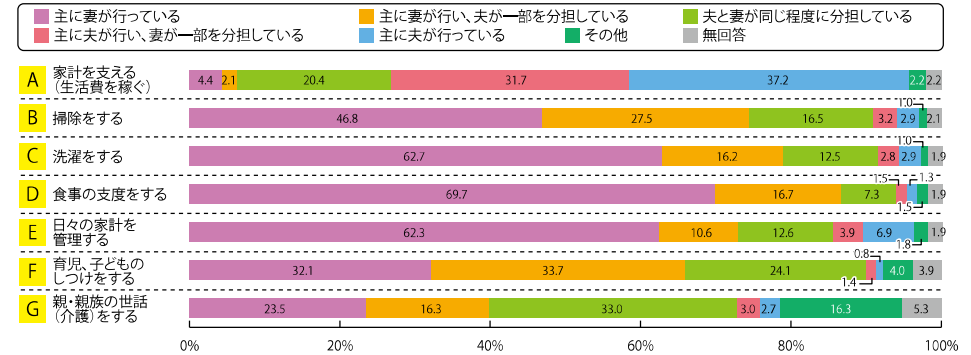
資料：内閣府男女共同参画局「令和4年版男女共同参画白書」より
 （備考）平成22年及び23年のグラフは岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果

昭和55(1980)年以降、雇用者の共働き世帯は年々増加し、平成9(1997)年以降は共働きの世帯数が男性雇用者と専業主婦からなる片働き世帯数を上回っています。その背景としては、女性の社会参画に対する意識の変化や、経済情勢の変化などがあると考えられています。

しかし、こうした変化にもかかわらず、かつては夫が働き、妻が専業主婦として家庭や地域で役割を担うという世帯が多かったため、職場や家庭、地域では、男女の固定的な役割分担意識が根強く残っています。

Q あなたの家庭での家事の分担はどうなっていますか？また、自分が普段行っている家庭の仕事についても記入してみましょう

家庭内の仕事分担についての実態（図表2）



* F, Gは「非該当(子どもや親がない)」を除いた値 資料:令和4年度「北九州市の男女共同参画社会に関する調査」



Q 家庭内の仕事は女性が主にしているという実態について、あなたはどのように思いますか？

Column 北九州イクボス同盟

企業や組織において、部下の仕事と家庭の両立を応援しながら、自らも仕事と私生活を楽しむ上司を「イクボス」といいます。イクボスは年代や階級は問わず、男性でも女性でもなることができます。イクボスが増えていくことが、女性や男性の生き方、子どもたちの可能性、家族の在り方を大きく変えていきます。

北九州市では、イクボス同士の連携を通じて取組を発展させていくため「北九州イクボス同盟」を設立しています。幅広く活動を発信することによって賛同企業の輪を広げ、誰もが望むかたちで力を発揮できる社会の実現を目指しています。

先輩へのインタビュー

仕事と家庭を両方とも充実させるために必要なこととは何でしょうか？

QRコードからインタビュー記事にアクセスしよう

仕事と家庭の両立を考えて、診療時間を決めました！
 美咲歯科クリニック 院長
 もりした やすひろ
森下 泰弘さん
 （※役職は令和3年度取材当時）

性別にかかわらず、個々の能力を十分に発揮し、男女が共に協力して生活できる社会にいきましょう。